平成27年度 第1回保守検査ミニシンポジウム開催案内

主 催: 一般社団法人 日本非破壊検査協会 保守検査部門

日 時: 平成27年7月31日(金)9:20~17:00

会 場: 機械振興会館 6階D-4号室

東京都港区芝公園3-5-8

参加費: 保守檢查部門登録団体会員

申込方法

※参加申込については、NDI ホームページ(http://www.jsndi.jp/sciences/section/index10-3.html) から参加申込書をダウンロードしていただき、FAX (03-5609-4061) 又はEmail (<u>nakamura@jsndi.or.jp</u>) からお申込みください。

プログラム

開会挨拶 保守検査部門主査 関野 晃一(関東学院大学)

 $(9:20\sim9:30)$

座長 水野 亮二 ((一財) 発電設備技術検査協会)

《一般講演 I》

AE 法による鉄鋼材料のボイド損傷に対する定量的評価

(9:30~10:00)

横浜国立大学 〇畠山 立暉 笠井 尚哉 東京大学 栗山 幸久

《一般講演Ⅱ》

鋼道路橋鋼床版Uリブ溶接部に発生する疲労き裂に対するフェーズドアレイUT法の適用

 $(10:00\sim10:30)$

三菱日立パワーシステムズ検査㈱ 〇小椋 好幸 八木 尚人 池上 克則

エム・エムブリッジ㈱ 吉田 大介

《一般講演Ⅲ》

鋼のクリープ損傷の超音波による非破壊評価について

 $(10:30\sim11:00)$

FUT研究所 ○福原 熙明

休 憩(11:00~11:10)

座長 今川 幸久(新日本非破壊検査(株))

《一般講演Ⅳ》

X線応力測定法を用いた鉄道レールの軸力評価の検討

 $(11:10\sim11:40)$

(公財) 鉄道総合技術研究所 ○兼松 義一 松井 元英

《一般講演V》

現場指向X線残留応力測定研究委員会の活動状況について

(11:40~12:10) 現場指向 X 線残留応力測定研究委員会 委員長 ○佐々木 敏彦

休 憩(12:10~13:10)

座長 林 和弘 (三菱化学エンジニアリング(株)

《特別講演 I》

情報技術とプラント安全

 $(13:10\sim14:10)$

岡山大学大学院 ○鈴木 和彦

《一般講演VI》

ビッグデータ分析技術による設備診断の高度化 ~計測データから生まれる新たな価値~

 $(14:10\sim14:40)$

日本電気㈱ 〇相馬 知也

《一般講演四》

設備データを活用した故障予知分析の取組みのご紹介

 $(14:40\sim15:10)$

㈱電通国際情報サービス ○大西 盛豊

休 憩(15:10~15:20)

座長 関野 晃一 (関東学院大)

《一般講演》

プラント・装置業における課題と新デバイス・IoT×ビックデータの活用例(仮題)

 $(15:20\sim15:50)$

富士通㈱ ○安部 純一

《特別講演Ⅱ》

点検ビッグデータを活用したインフラマネジメント

 $(15:50\sim16:50)$

大阪大学大学院 〇貝戸 清之

閉会挨拶 (16:50~17:00)

*登壇者・座長・その他はやむを得ない事情により変更になる場合があります。

【会場案内図】



《アクセス》

【地下鉄】 東京メトロ日比谷線「神谷町」駅下車徒歩約7分 都営大江戸線「赤羽橋」駅下車徒歩約8分 都営三田線「御成門」駅下車徒歩約10分 都営浅草線「大門」駅下車徒歩約15分 【 JR 】 「浜松町」駅下車徒歩約18分

無料バス

神谷町駅より無料送迎バスを運行しております。 詳しくは http://www.jspmi.or.jp/material/file/office/bus/bus_20120801.pdf ご覧ください。